



駒ヶ根市議会議員
市場割在住

気賀沢 葉子

活動報告

気賀沢葉子 一般質問項目

(平成27年度)

(1) 6月市議会定例会

- ①ごみ処理対策の方針検討を市民参加型で
- ②政策評価システムの構築を

(2) 9月市議会定例会

- ①「桜こまち隊」の活動と今後の可能性
- ②災害時の取組に男女共同参画の視点を
- ③要支援者の避難には、女性の情報共有力やネットワークが生かされるべき

(3) 12月市議会定例会

- ① 孤育てになりがちな母親・父親の支援を
- ② 文化財の顕彰は豊かな暮らしを市民にもたらし。具体的な取組みは

(4) 3月市議会定例会

- ①仕事と家庭の両立ができる職場環境に
- ②SNSに対応した青少年育成の取組みを
- ③駅前広場整備計画に若い世代の意見を

(平成28年度)

(5) 6月市議会定例会

- ①市民と協働のまちづくりの充実と活性化に向けて
- ②少子化対策をさらに充実させるためには次なる政策への着手が必要では

(6) 9月市議会定例会

- ①女性相談業務の周知と適正な評価を
- ②地方創生先行型交付金事業の評価と今後の方向性
- ③行政として市民の福祉向上のためにすべきことは何か

(7) 12月市議会定例会

- ①駒ヶ根市独自の子育て支援について ②切れ目のない発達支援の取り組みを
- ③県立こころの医療センター駒ヶ根との連携について

(8) 3月市議会定例会

- ①地域ブランドとなる作物の生産性向上は地方創生の観点から必要では
- ②全事業見直しについて
- ③駒ヶ根市における女性活躍の推進について

(平成29年度)

(9) 6月市議会定例会

- ① 幼児期の食育推進を図るため、公立保育園・幼稚園の給食設備の改善を
- ② 移住者の声を市政に反映し、駒ヶ根市の活性化を図ってはどうか

(10) 9月市議会定例会

- ① 子育て支援センター開設、好評を得るなか1年が経過、さらなる充実を図るには
- ② 「地域公共交通網形成計画」の進捗状況は

(11) 12月市議会定例会

- ① 赤穂公民館の本来の役割を明確にし、市民の意見を取り入れた施設整備を
- ② J O C Aの本部移転により地域の活性化を

(12) 3月市議会定例会

- ① 森林税を積極的に活用して、里山を守る取り組みを
- ② 自主防災会による避難所開設訓練の改善をし、継続して実施を

(平成30年度)

(13) 6月市議会定例会

- ① 安定した市営住宅の供給と快適な住環境の向上は
- ② 人権・男女共同参画推進室への組織改正により、政策面の充実は

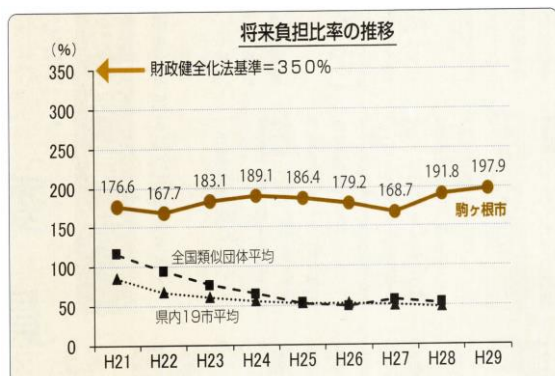
(14) 9月市議会定例会

- ① 生活保護費支給事業の将来に向けた課題は
- ② 生活困窮者自立支援事業の一層の拡充は
- ③ ゴミ分別・資源化の取り組みの良さをアピールしては

(15) 12月市議会定例会

- ① 持続可能な介護保険制度に必要な支援策と課題は
- ② 働き方改革による超過勤務削減で財政健全化推進を
- ③ 保育園等施設整備の現状と意見集約の必要性は

(詳細は「気賀沢葉子ホームページ」に掲載してあります)



「駒ヶ根市の将来負担比率」
(こまがね市議会だより No79 より)

2018年(平成30年)5月18日 信濃毎日新聞

地方議会 人材確保妙手

終了後、15年の前回統一地方選に合わせた改選では無投票だった駒ヶ根市議会から参加した気賀沢葉子氏は「モニター制度を議会に提案したい」と話した。北川正恭早大名誉教授は「全体改革は手間がかかる。(多様な取り組みから)一点だけでもやろうと決めてほしい」と求めた。

「飯綱町での研修会に参加」